

鹿児島市医師会病院 ふれあい看護体験 2018レポート



「看護の日」制定記念事業の一つである「ふれあい看護体験」を今年も高校生を対象に8月3日金曜日に実施いたしましたので報告します
県内の11校45名の参加がありました



気持ちよくなりますように

★高校生のアンケートより★

- 初めて聴診器を使ってみて、音が大きく聞こえたり、重なったり本物の診察の道具はすごいなと思いました
- 普段、祖父母以外の人と接する機会がなく、色々な話しができたので良かった
- 心肺蘇生の2分間は思ったよりも体力が必要で手首が痛かった。一般人がAEDと心肺蘇生、人工呼吸をすることで人を救えることに感動した
- オープンキャンパスでは体験できないことを体験できた。患者さんへの接し方とか現場をみてたくさん学べました
- 看護師の大変な所や専門学校の話たくさん聞いて勉強になりました
- 実際に白衣を着た頃からワクワクして、一つ一つに刺激されて、看護師の良さを知った
- この経験を活かし将来、人を幸せにできる看護師になります
- 病院で働いている方々がとても笑顔で良い仕事だなと感じました

患者さんとの楽しいひととき

